

2025 年度

# 業務概要

(令和 7 年度実績)

札幌市みかほ整肢園

〒065-0017

札幌市東区北 17 条東 5 丁目 2-1

【TEL】(011) 731-5674

【FAX】(011) 731-5673

# 目次

第1章 施設概況	1
1 概況説明	1
2 沿革	1
3 施設概要	3
4 建物平面図	4
第2章 園児の状況	5
1 園児の動向	5
2 障がい別構成	8
第3章 各職種業務	9
1 児童指導員	9
2 理学療法士・作業療法士	10
3 言語聴覚士	13
4 精神発達相談員	14
5 保育士	15
6 看護師	17
7 栄養士	20
8 児童発達支援管理責任者	22
9 相談支援専門員	24
第4章 地域支援	26
第5章 全体業務	27
1 行事	27
2 係担当	27
3 会議	30
4 防災訓練	30
第6章 研修等	31
1 職員研修	32
2 関係機関見学／視察の受入れ	33
第7章 療育日課表	34

# 第1章 施設概況

## 1 概況説明

令和6年4月に児童福祉法の改正により、児童発達支援センターの役割・機能が強化（地域のインクルージョン推進、地域の発達支援の入り口としての相談窓口等）される。児童発達支援センターとして障害特性に関わらず身近な地域で支援を受けられる体制の整備を行い、福祉型児童発達支援センターとして受け入れを行う。

運動療法、保育（あそび）等の早期療育は継続して行い、一人ひとりの心身の発達と生活の自立を支援していくことを目的とする。また、保護者に対しては、療育に関する知識の修得や日常生活、就学等についての相談援助を行い、地域の子どもへの支援や事業所への支援も併せて行う。また、医療法による診療所を併設しており、園児に対して定期的に小児科、整形外科の診察を行っている。単独通園または母子での通園を受け入れており、定員は40名である。

近年は、低年齢化および障がいの重複や重度化の傾向にある。医療的ケアを必要とする重度心身障がい児や幼稚園、保育園や児童発達支援事業所と並行通園をする児童が増え、個々のニーズが多様化しており、より高い専門性と療育の質の向上が求められている。

## 2 沿革

年月日	内容
昭和35年	ポリオの大流行を機として、北海道小児マヒ財団が設立され、その事業の中に肢体不自由児母子訓練施設の設置が進められた。
昭和37年9月	旧西保健所（中央区大通西19丁目）内に仮施設として、札幌市マザーズホームを開設し、札幌市衛生部が運営を所管することとなる。（午前、午後の二部制通園）
昭和40年1月	北海道小児マヒ財団により東区北19条東7丁目に施設が建設され、移転する。
昭和46年4月1日	施設名称を札幌市みかほ整肢園と改称する。
昭和47年1月7日	施設を北海道小児マヒ財団より譲渡され、施設主体が札幌市となる。
昭和47年4月1日	区制施行により東区福祉事務所福祉課所管となる。 市立美香保小学校肢体不自由児学級を園内に開設し、重度肢体不自由児の学童療育が始まる（つぼみ学級）。
昭和47年12月1日	学童療育が完成する。
昭和48年7月2日	隔日二部制通園とし、定員80名とする。 1組（年長組）～月・水・金・土曜日 2組（年少組）～火・水・木・土曜日
昭和50年4月1日	福祉部障害福祉課所管となる。 豊平区にひまわり整肢園が開設されたことにより、北区・東区・西区・

昭和 51 年 2 月 1 日	と中央区の一部（大通以北）に居住する児童が対象となる。 児童福祉法第 43 条 3 に規定する肢体不自由児通園施設として認可され、定員 60 名とする。
昭和 51 年 4 月 昭和 52 年 4 月	市立美香保中学校肢体不自由児学級を開設する（つぼみ学級中等部）。 機構改革により肢体不自由児学級の業務は福祉つぼみ学級として独立分離し、通園業務のみとなる。
昭和 56 年 7 月 6 日 昭和 58 年 6 月 1 日 昭和 60 年 6 月 1 日	機構改革により、厚生局福祉部児童家庭課所管となる。 機構改革により、民生局保育部児童家庭課所管となる。 現住所（東区北 17 条東 5 丁目）にあかしあ学園との複合施設が完成し、移転する。
昭和 61 年 4 月 1 日 平成元年 4 月 1 日	機構改革により、民生局福祉部障害福祉課所管となる。 3 歳以上の年長組を月～金の毎日通園、3 歳未満の年少組を月・水・金の隔日通園とし、土は個別療育相談日とする。
平成 3 年 5 月	建物の L 字コーナー（D 室および E 室に隣接）を利用し、全天候型のプールを設置する。
平成 5 年 4 月 1 日 平成 5 年 11 月 29 日 平成 6 年 4 月 1 日	週休 2 日制度導入に伴い、土曜日を休園とする。 機構改革により、民生局児童福祉総合センター児童育成課所管となる。 定員が 60 名から 40 名となり、全園児を対象に隔日通園から月～金の毎日通園となる。
平成 9 年 4 月 1 日 平成 10 年 4 月 1 日	言語聴覚士が第二種非常勤職員として位置づけられる。 機構改革により、保健福祉部児童福祉総合センター児童療育課所管となる。
平成 11 年 3 月 平成 11 年 8 月 1 日 平成 16 年 4 月 1 日	新たに通年利用可能なプールが完成する。 札幌市で二重措置が可能となり、当園でも保育園との並行通園が開始される。 精神発達相談員が第一種非常勤職員として位置づけられる。
平成 18 年 10 月 1 日 平成 22 年 4 月 1 日	機構改革により、子ども未来局児童福祉総合センター児童療育課所管となる。 児童福祉法の改正により、措置制度から利用契約制度となる。 併設のあかしあ学園が札幌市指定管理施設となり社会福祉法人北海道社会福祉事業団の運営となる。
平成 24 年 4 月 1 日 平成 27 年 4 月 1 日	肢体不自由児通園施設から医療型児童発達支援センターとなる。 機構改革により、保健福祉局子ども発達支援総合センター地域支援課所管となる。相談支援事業および保育所等訪問支援事業を開始する。
令和 2 年 4 月 1 日	札幌市指定管理施設となり社会福祉法人麦の子会の運営となる。
令和 6 年 4 月 1 日	児童福祉法の改正により、福祉型児童発達支援センターとなる。

### 3 施設概要

#### (1) 職員体制

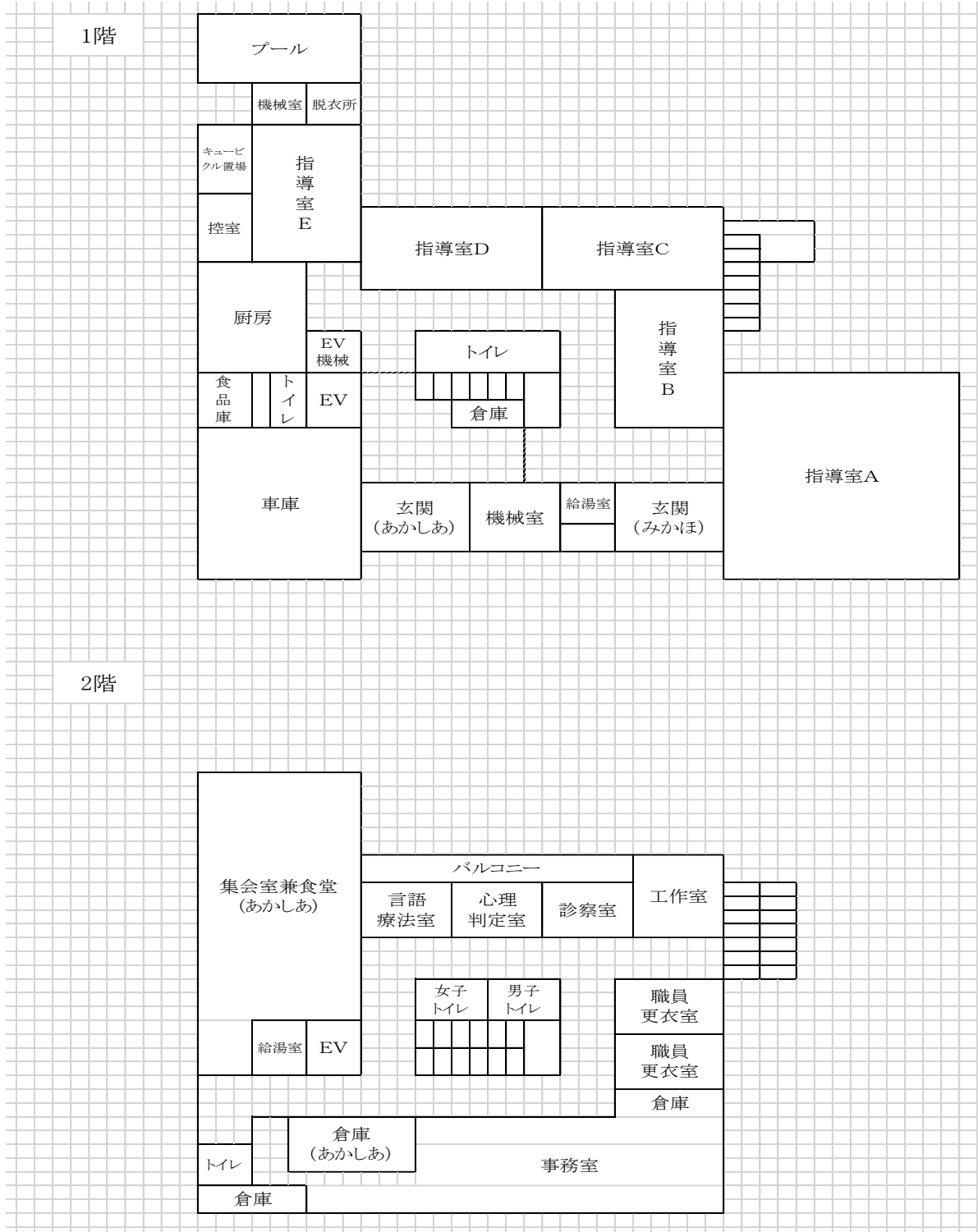
		職 種	人 数	備 考
園 長		常勤職員	1	
児童発達支援管理責任者		常勤職員	1	
児童指導員		常勤職員	3	
保育士		常勤職員	6	
理学療法士		常勤職員	2	
		非常勤職員	1	
作業療法士		常勤職員	1	
		非常勤職員	4	
相談支援専門員		常勤職員	1	
看護師		常勤職員	1	
		非常勤職員	8	
栄養士		常勤職員	2	
調理員		非常勤職員	3	
精神発達相談員		常勤職員	1	週 2、3 日
言語聴覚士		非常勤職員	1	
事務		非常勤職員	3	
用務員・運転手・指導員		非常勤職員	7	
医 師	小児科	非常勤職員	1	月 2 回
	整形外科	非常勤職員	1	月 3 回

#### (2) 施設の種類の種類

施設の種類の種類	指定福祉型児童発達支援センター（令和 6 年 4 月 1 日指定） 指定保育所等訪問支援（平成 27 年 4 月 1 日指定） 指定特定相談支援（平成 27 年 4 月 1 日指定） 指定障害児相談支援（平成 27 年 4 月 1 日指定） 居宅型児童発達支援事業（令和 2 年 7 月 1 日指定）
設置主体	札幌市
運営主体	社会福祉法人 麦の子会
敷地面積	2291.47 m <sup>2</sup>
建物面積	1015.53 m <sup>2</sup>
園児定員	40 名
開園日	土・日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）並びに、春期、夏期および冬期に、合わせて年間15日程度設定する居宅指導日を除く日。

開園時間	8時45分から17時15分まで
通常の事業の実施区域	札幌市全域
主たる対象とする障害の種類	肢体不自由等

#### 4 建物平面図



## 第2章 園児の状況

### 1 園児の動向

#### (1) 在籍児数

定員 40 名 (単位：名)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
在籍園児数	56	56	56	58	59	58	59	61	60	61	61	61	
入 園	1	0	2	1	0	1	2	0	1	0	0	0	8
卒退園	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	15	18

※在籍園児数は月初時点。

※年平均在籍率 % (年間在籍園数/480×100)

#### (2) 年齢別園児数

(単位：名)

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合 計
男	4	3	3	3	7	9	29
女	3	1	11	4	9	4	32
合 計	7	4	14	7	16	13	61

※2026年3月31日時点での年齢で算出。

#### (3) 年齢別新入園児数

(単位：名)

	人数
0 歳児	7
1 歳児	1
2 歳児	0
3 歳児	0
4 歳児	0
5 歳児	0
合 計	8

※2026年3月31日時点での年齢で算出。

#### (4) 在園期間

(単位：名)

	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上	合計
令和7年度	15	9	12	11	11	3	61

※2026年3月31日時点での算出。

#### (5) 地域別通園状況

(単位：名)

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	市外	合計
令和7年度	5	14	21	0	0	3	0	0	10	4	2	61

※2026年3月31日時点での算出。

#### (6) 月別利用状況

月	開園日数	在籍人数	利用延人数	1日平均利用人数	利用率
	(日)	(名)	(名)	(名)	(%)
4	20	56	489	24.4	61.1
5	20	56	434	21.7	54.3
6	22	56	523	23.7	59.4
7	23	58	546	23.7	59.3
8	17	58	497	29.2	73.1
9	21	58	544	25.9	64.8
10	22	59	604	27.4	68.6
11	19	61	559	29.4	73.6
12	20	60	563	28.1	70.4
1	19	61	534	28.1	70.3
2	18	61	454	25.2	63.1
3	21	61	591	28.1	70.4
合計	242	705	6338		
月平均	20.1	58	528.1	26.2	65.7

※「1日平均利用人数」は、利用延人数/開園日数

※「利用率」は、利用延人数/(開園日数×在籍人数)×100

※小数点第2位以下四捨五入

### (7) 卒退園児の状況

(単位：名)

		令和7年度
卒園児	札幌市立豊成養護学校	0
	北海道拓北養護学校	5
	北海道真駒内養護学校	2
	北海道手稲養護学校	0
	北海道札幌養護学校	1
	北翔養護学校	3
	石狩もみじ山校舎	0
	小学校（普通学級）	0
	小学校（特別支援学級）	2
小 計		13
退園児	幼稚園	0
	保育園	0
	転 居	0
	死 亡	0
	事業所（児童発達支援事業所他）	4
	その他	1
小 計		5
合 計		18

## 2 障がい別構成

### (1) 疾病別構成

病名	名	病名	名
脳性麻痺	11	先天性多関節拘縮症	1
精神運動発達遅滞	2	チャージ症候群	1
クリーフストラ症候群	1	先天性高インスリン血症	1
ウエスト症候群	1	摂食障害	1
嚢胞性線維症	1	片側顔面矯小症	1
ダウン症候群	12	骨系統疾患	2
染色体異常	5	小頭症	1
脊髄性筋萎縮症 (SMAI 型)	1	シュベール症候群	4
脊髄髄膜瘤	1	運動発達遅滞	4
超低出生体重児	2	滑脳症	1
13 トリソミー	1	ミトコンドリア症	1
二分脊椎	1	多発奇形症候群	1
先天性筋強直性ジストロフィー	1	先天性心疾患	1

### (2) 身体障害者手帳・療育手帳取得状況

(単位：名)

	身体障害者手帳							療育手帳			
	1 級	2 級	3 級	4 級	6 級	なし	合計	A	B	B <sup>-</sup>	合計
令和 7 年度	24	4	2	1	2	18	51	4	3	0	7
令和 7 年度割合 (%)	47%	7%	3%	1%	3%	35%					

## 第3章 各職種業務

### 1 児童指導員

#### (1) 園児・保護者に関すること

- ・福祉情報の提供、相談等を適宜行った。
- ・就学に関する情報提供、保護者研修、学校見学等を実施した。
- ・札幌市幼児教育センターによる教育相談を園内で実施できるよう調整した。就学相談用資料を作成し提出した。

日 程	項 目	概 要	参加保護者数
6月25日(水)	就学研修	講師：札幌市幼児教育センター職員 内容：就学までの流れについて	15名

#### (2) 連絡調整に関すること

- ・就学に関して特別支援学校、札幌市教幼児育センター、教育委員会教育推進課と連絡調整をした。

#### (3) 記録・統計・資料作成に関すること

- ・名簿（園児名簿、個人台帳、出欠予定表、出欠確認表等）の作成、管理を行った。
- ・園児の出席状況の確認・管理を行った。

#### (4) 通園の運行管理に関すること

- ・希望者へのドアツードアでの送迎に伴い、欠席による変更など利用児への連絡調整を行った。
- ・利用希望児への聞き取りのうえ送迎を行った。

## 2 理学療法士・作業療法士

### (1) 方針について

ア 園児の心身の状況に応じた理学療法（PT）、作業療法（OT）を医師の指示と連携のもと実施する。

- ・整形外科医師と補装具診察や整形診察を連携して行った。
- ・主治医の診察場面に同行し、園児の状況確認を行った。

イ 療育の場として、他部門・他機関との連携を図り、地域での生活および就学に向けての支援を行う。

- ・クラス打ち合わせ、職員朝会後のクラス打ち合わせ、計画会議を通して連携をはかった。
- ・医療機関や地域事業所、幼稚園との連携をおこない地域の中で生活していくための支援を行った。
- ・就学先の学校との引継ぎを行い、連携を図った。

### (2) 今年度の重点について

ア PT・OTの業務を通じて園児の発達を促していく。

- ・個別の時間および2～コマ目の療育や給食の場面においても関わり、おおむね達成できた。

イ 関係機関や地域との連携を取りながら、園児および家族への支援を行う。

- ・医療機関、事業所、幼稚園への訪問および、担当者会議等にも参加した。
- ・家庭訪問等も行い、生活環境への支援も行った。

### (3) 業務内容について

項目	業務内容	実施業績
実施計画	①立案・推進（他部門との調整） ②代表者会議での全体調整（児童発達支援計画を含む） ③月予定表・記録の管理 ・月予定表の作成 ・出欠、変更の記録	①計画的に行えた。 ②医療係として連携し行えた。 ③計画的に行えた。
内容	①実施計画内容の作成・実施・説明・記録 ②整形外科診察補助と医師との連携 ③補装具・日常生活用具・自助具の相談、製作 ④給食時の姿勢や自助具等に関する支援 ⑤園児・保護者・職員への支援・助言・情報提供 ⑥日常生活における支援(家庭訪問も含む) ⑦関係機関との連絡・連携（幼稚園、医療	①全体的に遅れたが行えた。 ②計画的に行えた。 ③診察時間外にて行なうことが多かった（表3）参照 ④計画的に行えた。 ⑤達成できた。 ⑥実績（表2）参照 ⑦実績（表2）参照 ⑧幼稚園への訪問や学校への情報

	機関等) ⑧卒園児、退園児への支援・助言・情報提供	提供なども行った。
器具管理	①器具の管理・整備・点検・清掃（A室、工房） ②新規作成，購入，修理に関する連絡調整 ③物品の貸し出しに関する記録・連絡調整 ④図書・ソフトなどの管理	①～④管理や清掃等はおおむね達成できた。
研修企画・推進	PT・OT 知識・技術向上のための研修計画・推進	伝達研修・勉強会やケースカンファ等を計画的に行えた。
業務連絡調整	①子ども発達支援総合センター ②ひまわり整肢園 ③その他	必要に応じて実施した。
保育所等訪問支援	発達に心配のある児童の保育所、幼稚園、学校での活動を支援する。	在園児や退園児の幼稚園や事業所への訪問は行ったが、訪問支援という形は取らなかった。
PT・OT 実習・見学	① 受け入れ準備 ② 他部門との調整	①実績（表4）参照 ②見学の協力を依頼した。

（表1）令和7年度個別訓練実績表

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
PT	コマ数	131	76	119	123	102	134	147	122	117	114	117	146	1,448
	実施数	64	62	87	101	91	99	102	92	81	91	62	80	1,009
	実施率	66.4	81.6	73.1	82.1	89.2	73.9	68.9	75.4	69.2	73.4	53.0	54.8	71.6
OT	コマ数	124	83	133	131	108	114	147	102	121	103	127	139	1,432
	実施数	66	72	90	86	87	84	78	69	82	69	55	63	901
	実施率	71.0	86.7	67.7	65.6	80.6	73.6	53.1	67.6	67.8	67.0	43.3	45.3	65.8

※PT・OTの4名は、個別訓練の他に、クラスの活動にも従事していた。また、行事に一日従事した。

（表2）訪問による連携

訪問先	内容	回数
家庭訪問	長期欠席園児の様子や状況確認、訪問リハ担当PT・OTとの連携、椅子・装具のチェック、仮合わせ、確認など複数の園児宅に訪問	25件
子ども発達支援総合センター他	園児引継ぎ みかほ⇄子ども発達支援総合センター他	0件
病院訪問・同行訪問	入院中の病状確認、連絡調整	15件

幼稚園・ 保育園訪問	並行通園時の連絡調整、卒園する園児の就学先との調整	3件
事業所等	園児が利用しているデイなどの事業訪問を行い、環境整備や介助時などへの支援を行った。	0件

(表3) 当園への訪問受け入れ

関係機関	内容	回数
補装具業者	整形診察以外での業者との調整	224件
園児の訪問PT・OT	Therapy 場面の見学、連絡調整など	3件

(表4) PT・OTの実習受け入れ実績

期間	学校名	受入職種	人数
4月21日(月)～6月13日(金)	日本医療大学	OT	1名
4月14日(月)～5月23日(金)	文教大学	PT	2名
5月12日(月)～7月4日(金)	東北福祉大学	OT	1名
5月7日(月)～7月1日(金)	北海道医療大学	OT	1名
6月23日(月)～8月1日(金)	文教大学	PT	2名
6月30日(月)～8月22日(金)	日本医療大学	OT	1名
7月7日(月)～8月29日(金)	千歳リハビリテーション大学	OT	1名
8月18日(月)～9月26日(金)	北海道科学大学	PT	1名
9月1日(月)～9月5日(金)	文教大学	PT	1名
9月8日(月)～9月12日(金)	千歳リハビリテーション大学	OT	1名
10月6日(月)～12月6日(金)	北海道リハビリテーション大学校	OT	1名
10月6日(月)～11月14日(金)	文教大学	PT	1名
10月20日(月)～12月12日(月)	東北福祉大学	OT	1名
10月27日(月)～10月31日(金)	日本医療大学	OT	2名
11月4日(火)～12月1日(月)	西野学園	PT	2名
11月10日(月)～12月19日(金)	日本医療大学	OT	1名
1月13日(月)～2月6日(金)	千歳リハビリテーション大学	OT	1名
1月14日(月)～2月28日(金)	北海道医療大学	OT	1名
1月26日(月)～2月6日(金)	北海道医療大学	PT	1名
3月2日(月)～3月6日(金)	北海道リハビリテーション大学校	OT	1名

### 3 言語聴覚士

#### (1) 方針

- ア 園児の障がいや発達状況に応じて言語聴覚療法（ST）を行う。
  - ・保護者の意向を確認してコミュニケーションなどその子の状態に合わせて行った。
- イ 療育の場として、他部門・他機関との連携を図り就学に向けての支援を行う。
  - ・各打ち合わせの場や支援計画の話し合いの中で情報交換、連携を図り行った。

#### (2) 今年度の重点について

- 視覚的に伝達しやすい環境づくりに努める。
  - ・個別対応では、写真や実物を見せながら本人の意図が伝わりやすい状況を設定した。

#### (3) 業務内容について

項目	業務内容	実績
実施計画	月予定表・記録の管理 ・月予定表の作成 ・出欠、変更の記録	登園児の予定に合わせてリハビリの計画を立てた。
内容	①個別支援計画の作成・実施 ②園児・保護者・職員への支援・助言・情報提供、教材製作 ③給食に関する支援 ④関係機関との連絡・連携 (幼稚園、医療機関、事業所等) ⑤卒園児、退園児への支援・助言・情報提供	①対象児の会議に参加した。 ②ミニ講座の中で保護者向けに話をした。 ③他職種とともに関わった。 ④施設訪問をしたり、見学の機会を提供、情報交換を行った。 ⑤引き継ぎの中で行った。
物品管理	② 物品の管理・整備・点検・清掃（言語聴覚室） ②物品の補充、購入	①定期的に行った。 ③ 新たに購入するものはなかった。
研修	② 知識・技術向上のための研修 ②他部門と連携して園内研	①個人的に参加した ②参加した

#### (4) 実施回数

年度初めおよび入園時に配る児童票で確認した意向を参考に多様な関わり方を持った。

(表) 令和7年度個別訓練実績表

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
コマ数	0	0	83	84	36	84	92	80	57	45	61	60	682
実施数	0	0	33	21	22	44	39	39	27	30	28	27	310
実施率	0	0	39.8	36	61.1	52.4	42.3	48.8	47.4	66.7	45.9	41.5	40.2

※実施率は小数点第1位以下四捨五入

## 4 精神発達相談員（児童心理司）

### （1）方針

- ア 園児の障がいや発達状況に対し、家族の希望に応じながら精神発達相談を行う。
  - ・家族の要望や園児の状況に応じながら、アセスメントや助言を行い、園児と家族の生活に役立つよう配慮した。
- イ 療育の場として、他部門・他機関との連携を図り、就学に向けての支援を行う。
  - ・就学に向けて、検査結果や発達状況についての情報の共有を図り、他部門と連携して保護者の相談に対応した。

### （2）今年度の重点

- ア クラス活動の場などで積極的に参与・観察を行い、保護者や職員からの聴取と合わせて園児の状態像を多面的に把握する。
  - ・積極的にクラス活動などの場で参与・観察を行い、得られた情報を事前情報と合わせて相談支援に役立てることができた。
- イ 知能検査・発達検査の有効な活用方法を検討する。
  - ・保護者のニーズに応じながら検査の実施と結果のフィードバックを行い、園児の発達状況の確認を行うことができた。
- ウ 空き時間や給食時間などを有効利用しながら、柔軟に支援活動を行えるよう心がける。
  - ・空き時間や給食時間を利用して園児への参与観察を行うことができた。

### （3）実施回数

（表）令和7年度個別訓練実績表

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
コマ数	41	38	34	38	23	41	30	23	22	30	26	11	357
実施数	16	16	17	18	15	16	10	14	13	14	13	7	169
実施率	39.0	42.1	50.0	47.4	65.2	39.0	33.3	60.1	59.1	46.7	50.0	63.6	49.6

※実施率は小数点第1位以下四捨五入

### （4）実施内容

- ア 個別指導に関して
  - ・保護者からの発達の不安に対する相談や要望を受け、病院や児童発達支援事業等の紹介など情報提供を適宜行った。
- イ 他職種・他機関との連携
  - ・他職種と積極的な情報共有を行うことができた。
- ウ 研修
  - ・個人的に園外の研修にも参加した。
- エ 園行事への参加
  - ・行事に参加し当日業務を行った。

## 5 保育士

### (1) 方針

- ア 個別支援計画に基づいて、個々の心身の発達を促すように、あそびの内容や方法を工夫して行った。
- イ 友だち同士が関われるあそびを工夫するなどして、社会性が身につけていけるように支援した。
- ウ 保護者が子どもとの関わり方が豊かになるよう、多職種と共通理解を持ち連携しながら支援した。
- エ 家族が地域で豊かに生活していけるように、他機関との連携を図った。

### (2) ねらいおよび保育内容

	ねらい	内容および方法など
クラス活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子でいろいろなあそびを経験する。</li> <li>・集団で遊ぶ楽しさを味わう。</li> </ul>	年齢を基本として3クラス（さくら・ちゅうりっぷ・よつば）としてクラス活動を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・さくら組～4・5歳 毎日2・3コマ目にクラス活動を行った。</li> <li>・ちゅうりっぷ組～2・3・4歳 毎日2・3コマ目にクラス活動を行った。</li> <li>・よつば組～0・1・2歳</li> </ul>
個別保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作活動など個々の発達に合わせて月1回程度行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画に基づいて担当が内容を考えて行った。</li> <li>・個別または3～5人の小集団で行った。</li> </ul>
交流保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園の友だちとふれ合う機会をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月と10月の計2回行った。</li> <li>・各園の運動会の踊りを披露して一緒に踊ることや、ハロウィン宝探しなどの集団遊びを行った</li> </ul>
園外活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと一緒にでかける楽しさを親子で味わう。</li> <li>・親子で社会経験をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園バスや送迎車を利用して公園などに出かけた。</li> <li>・さとらんど遠足（5月）、お泊り会（7月）、円山動物園遠足（9月）、北大散歩（11月）を行った。</li> </ul>
誕生会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと一緒に誕生会を楽しむ。</li> <li>・誕生児をお祝いする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回（11:10～11:50）行った。</li> <li>・誕生児には、誕生カードと花束を渡した。</li> </ul>

### (3) 業務内容

- ア 個別懇談（支援計画説明含む）とクラス懇談を実施した。
- イ 季節ごとのお知らせを含め、各クラス毎にお便りを作成し配布した（水あそび、プール、

雪あそびの準備や、保育内容、クラスの様子について等)。

ウ 実習生の受け入れを実施した。

期 間	学校名	人 数
5月19日(月)～5月30日(金)	札幌こども専門学校	1名
6月10日(火)～6月24日(火)	専門学校北海道福祉・保育大学校	1名
7月7日(月)～7月18日(金)、 24日(木)～25日(金)	札幌医療秘書福祉専門学校	1名
7月22日(月)～7月25日(金)	札幌こども専門学校	2名
7月28日(月)～8月8日(金)	札幌こども専門学校	2名
7月28日(月)～8月8日(金)	札幌大谷大学短期学部	1名
8月19日(月)～8月29日(金)	藤女子大学人間生活学部	2名
10月6日(月)～10月20日(月)、 27日(月)、11月17日(月)	札幌医療秘書福祉専門学校	1名
11月17日(月)～12月1日(月)	藤女子大学人間生活学部	2名
12月10日(水)～12月12日(金)、 17日(水)～19日(金)、24日(水)	札幌大谷大学短期大学部	2名
2月4日(水)～2月19日(木)	札幌大谷大学短期学部	2名
2月20日(月)～3月6日(金)	札幌大谷大学短期学部	2名

エ プールの点検と管理を実施した。

オ 保育に関する物品の確認と点検と購入(絵本、ペープサート、紙芝居、楽器、保育教材など)を実施した。

## 6 看護師

### (1) 園児の健康管理および相談支援に関すること

#### ア 個別保健相談の実施

(ア) 実施回数 10件

(イ) 個別保健相談にもとづいて保健計画を立案、実施、評価を行った。

#### (ウ) 相談内容

① かかりつけ病院での治療内容、医師の見解の確認

② 使用薬剤の確認

③ 園児の個別的な健康問題

・呼吸器疾患(血中酸素濃度の動向、血液検査データ、痰の量、呼吸器の使用状況、カフアシストの使用頻度、在宅酸素治療、気管切開部)

・てんかん発作(頻度、持続時間、種類、使用薬剤、発作時の対応の共通理解)

・栄養・体重管理

・周手術期、術後の管理について

・将来的な褥瘡リスクについて

・皮膚トラブルについて(オムツかぶれ、湿疹など)

・消化器症状について(栄養注入後の嘔気・嘔吐、便秘)

④ 医療ケアの共通理解を図る

⑤ 予防接種について

#### イ 入園前面接の実施

#### ウ 園児の健康管理

(ア) 保護者からの電話相談を行った(発熱など体調不良時の対処法、登園の可否について相談)。

#### (イ) 登園時の体調管理

① 呼吸器症状

・痰貯留、血中酸素飽和度、チアノーゼの有無、呼吸音の異常の有無、使用薬剤の変更の有無

② 風邪症状(発熱他)

・体温表を記入しやすい場所に設定し可視化することで、登園時の検温をほぼ定着化できた。

③ 消化器症状

・排便コントロール、使用薬剤の変更の有無、食欲

④ 発作の状況

・頻度、持続時間、種類、使用薬剤の変更の有無、発作時の対応の共通理解

⑤ 睡眠リズム

(ウ) 園児の健康問題に関連した不安の軽減を図るため、また園児の体調や治療方針の確認を行うことを目的に医療機関との連携を図った。

医療機関との連携

① 手稲溪仁会病院（小児科）

要保護対応家庭で日常生活全般の支援を行っていく中で主治医への情報提供や現在の診察上の見解など確認し、改めて日常生活上での注意点、特にてんかん発作時の対応等を確認しあった。

②単独療育やショートステイの積極的な利用に伴っててんかん発作時の対応について確認するため受診同行を行った。主治医より発作時の指示箋があり、後日みかほ整肢園嘱託医、診察時に緊急対応時の対応について確認した。

(エ) 担当支援者会議の参加、福祉事業所や関係学校機関への申し送りを行った。

(オ) 感染性疾患の拡大予防

- ・社会全般の感染状況を毎日把握し、厚生労働省、道知事、札幌市保健所の通達に基づいた感染対策をその都度作成して取り組んだ。
- ・新型コロナウイルスに関連した症状出現者や、濃厚接触者との接触履歴者、および濃厚接触者へその都度保健所の指示を確認して対応した。
- ・流行時期を考慮して事前にインフルエンザ、感染性胃腸炎に関するプリントを配布した。

## (2) 小児科・整形外科・歯科診察介助

ア 小児科診察時の保護者と園児の様子や、医師からの説明内容について、療育記録に記載しスタッフとの情報共有を図った。

イ 発達医療センター、子ども心身医療センター、札幌歯科学院専門学校との連絡調整を図った。

ウ 診察実績

	実施日数(日)	受診人数(名)
小児科	24	83
整形外科	35	97
歯科検診	1	24

エ 6月10日飯塚先生に来ていただき、24名の歯科健診を実施した。

## (3) 身体計測の実施

ア 4回/年(3か月ごと)実施した。摂食の練習中や体重管理を行う児に対しては1～2か月ごとに実施した。

イ 栄養・体重管理について職員間で情報の共有を図り、必要に応じ保健相談を実施した。栄養士と連携しながら保健相談や栄養相談を実施した。

ウ 年度末に4回の計測値(身長・体重・カウプ指数)をまとめ、保護者に発育状況を伝えた。

## (4) 事故発生時の応急処置および救急体制の整備

ア 園児の緊急時かかりつけ医師連絡票の作成

イ AED、SaO<sub>2</sub>測定器、吸引器、外出時救急バックの点検 1回/月

- ウ プール活動前に保護者に健康調査を実施。それに基づき、同意書を提出してもらった。
- エ プール活動時、プールサイドで危険がないか観察した。
  - (ア) プール活動前の健康チェック(体温、風邪症状など)
  - (イ) 気管切開を行っている園児の場合、気管孔から水が流入の危険がないか観察した。
  - (ウ) 顔色、表情から疲労、体温低下の状況を観察した。
- オ 園外活動への同伴

## (5) 医療的ケアの実施

- ア かかりつけ病院の担当医師の意見書をもとに実施した。
- イ 主に親子分離保育、給食時に実施した。
- ウ 下記表の他に、発作時の処置を医師の指示に基づき施行した。
- エ 令和7年度 医療的ケアの実施状況

ケアの種類	人数(名)
気管内吸引	2
吸入	3
人工呼吸器管理	5
胃瘻からの栄養注入・管理	11
経鼻経管カテーテルからの栄養注入・管理	4
酸素投与の管理	7

## 7 栄養士

### (1) 給食実施回数および延べ給食数

献立作成にあたり必要な栄養摂取量を満たすだけでなく、可能な限り様々な食品や味を経験する機会となるよう食品の選択も考慮し、下表のとおり回数・食数を実施した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
回数	20	21	20	22	17	19	22	20	20	19	18	19
食数	552	709	694	751	638	637	668	633	641	666	637	693

### (2) 栄養価

今年度の実績と充足率は下表のとおり。

	熱量 (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	V. A ( $\mu$ g)	V. B1 (mg)	V. B2 (mg)	V. C (mg)	食塩相当量 (g)	食物繊維 (g)
基準値	446	18.4	12.4	201	1.9	166	0.25	0.28	17.5	1.2	2.8
実績平均	469	19.7	13.2	209	2.3	251	0.34	0.34	37	1.5	5.2
充足率平均 (%)	105	107	107	104	120	151	139	123	214	126	186

### (3) 個別対応

幼児食の摂取が困難な園児には家庭での摂取状況を確認、各担当と連携し、個別の食事形態を決定し対応した。食事形態以外にも園児の栄養、摂食状況等に応じた量的個別対応や食器・食具の個別対応も可能な限り行った。アレルギー児には基本的に代替食・除去食とした。

(表1) 形態的個別対応 (2026年3月31日現在)

	普通食	荒刻み食	刻み食	ミキサー食	離乳食	合計
人数 (人)	7	20	16	12	0	55

(表2) その他個別対応 (2026年3月31日現在)

	人数 (名)
食物アレルギー等による代替食・除去対応	8

### (4) 栄養指導

- ・新入園児については入園前面談を行い、家庭での調理形態・嗜好・食事量・食物アレルギー等について確認し食事を提供した。
- ・食物アレルギーについては医師の指示に基づいての実施となる。生活管理指導表・食物アレルギー対応申込書を提出してもらい対応した。
- ・主に給食時間に各クラスに入り、摂食状況を確認し、家庭での食事の様子を聞くなど園児の状態の把握に努めるとともに栄養相談を行った。また、必要に応じて親子分離できる時間

にも栄養相談を実施した。

#### (5) その他

- ・毎月末に給食だよりを発行した。
- ・園での食事の形態調整の方法や、献立の作り方について必要に応じて保護者に伝えた。
- ・2月に保護者へのミニ講座の一環として、「みかほの給食」「こどものおやつ」についての講座を実施した。

## 8 児童発達支援管理責任者（児発管）

### （1）入退園に関すること

- ・利用契約の締結・終了を行った。
- ・入園希望児からの入園相談および見学の受付を行い、見学を実施した（見学 19 名、うち今年度入園 6 名、次年度入園予定 5 名）。見学は園長、児童発達支援管理責任者、相談支援専門員で対応した。
- ・新入園児の入園オリエンテーションを行った。
- ・通園の利用開始・終了に伴い、関係機関との調整事務を行った（契約内容報告書の提出、上限額管理に関する手続き、並行利用している児童発達支援事業所との連絡調整、児童発達支援センター利用者負担軽減に関する事務等）。

### （2）児童発達支援計画の作成に関すること

ア 児童発達支援計画会議の運営を、下記の通り行った。

	会議回数	ケース数
計画会議	61 回	122 ケース

- イ 計画に合わせて中間評価を行い、その後にアセスメントに基づいた計画を作成した。
- ウ 途中入園の園児については、契約時にアセスメントをして入園日に同意を貰った。
- エ 支援内容に関連する関係機関との連絡調整を行った。
- オ 保護者に対する個別支援計画の説明と交付の準備を行った。

### （3）連絡調整に関すること

- ・園児の各種サービスの利用状況を確認した（通所支接受給者証、医療費受給者証、手帳の取得状況等）。
- ・在園証明書を発行した。
- ・月報を入力した。基本相談件数を取りまとめ報告した。
- ・業務計画、業務概要を作成した。
- ・実態調査等各種照会に係る資料を作成した。
- ・札幌市への月次報告書を作成した。

### （4）保育所等訪問支援

- ・必要に応じて行った。

### （5）見学者対応

- ・関係機関からの見学者に対応した。

### （6）園だよりに関すること

園だよりの作成発行し、園内での配布および関係機関への送付を行った。

**(7) 来園者や関係機関への訪問の連絡調整**

来園希望の連絡があった場合は、担当職員に伝え、全体に周知した。職員から関係機関への訪問の希望の申し出があれば、関係機関へ連絡し、訪問の目的を告げ、日程調整をした。

**(8) ボランティアに関すること**

今年度は1名の受け入れを行った。

## 9 相談支援専門員

### (1) 障害児相談支援に関すること

- ・障害児通所サービス（児童発達支援、放課後デイサービス、保育所等訪問支援）を利用する児童の利用計画作成、モニタリングを行った。
- ・利用計画作成、モニタリング時には家庭訪問をして聞き取りを行ない、契約している事業所と利用状況について確認し、必要に応じて新たな事業所紹介・同行などを行った。
- ・利用計画作成にあたっては、本人と保護者、関係機関などが集まりサービス担当者会議を開催した。

### (2) 計画相談支援に関すること

- ・障害児福祉サービス（居宅介護、短期入所など）を利用する児童の利用計画を作成・モニタリングを行った。
- ・利用計画作成、モニタリング時には家庭訪問をして聞き取りを行い、契約している事業所と利用状況について確認し、必要に応じて新たな事業所紹介・同行などを行った。
- ・利用計画作成にあたっては、本人、保護者と関係機関などが集まりサービス担当者会議を開催した。
- ・障害児福祉に関する研修会、会議、自立支援協議会東区部会に出席し、他機関との関係づくりを行い、連携に努めた。

### (3) 基本相談支援に関すること

電話等の基本相談に対応、状況に応じて家庭訪問を実施した。主な内容は受給者証申請手続き、事業所紹介および見学同行、その他福祉サービスの情報提供などを行った。基本相談を受けた中で、家庭環境や利用状況の変化により再度相談を受けたケースもあった。

### (4) 相談支援実施状況

- ・相談支援実績（表）
- ・計画相談利用児のうち、みかほ整肢園在園児は7名、在園児以外（卒退園児含む）は12名であった。
- ・担当者会議は、契約者の利用状況の確認と保護者の意向から、計画作成後に開催することが多かった。
- ・訪問は、計画相談利用者宅訪問（更新・モニタリング・事業所との面談など）、利用事業所訪問のほか基本相談の家庭訪問や事業所同行も相談者の状況に応じて行なった。

(表) 令和7年度相談支援実績

月	計画相談					基本相談	訪問件数
	契約 児童数	計画作成 件数	モニタリ ング件数	担当者 会議数	相談件数	相談件数	
4	25	2	0	2	4	4	1
5	25	0	1	3	5	7	0
6	25	0	1	1	12	4	0
7	24	1	1	2	4	5	1
8	24	3	0	3	3	5	0
9	24	1	0	1	6	5	0
10	24	1	1	1	2	8	2
11	24	0	0	1	2	7	0
12	24	1	2	1	1	3	0
1	24	0	0	2	3	7	0
2	24	2	0	0	2	3	1
3	24	2	2	0	5	7	2
合計		13	8	8	49	65	7

## 第4章 地域支援

### (1) 児童発達支援センター会議

「障がい児通所支援等の円滑な提供に向けた児童発達支援センターのあり方（基本方針）」に基づき、児童発達支援事業所や関係機関との支援ネットワークの構築を目的として開催。市内9カ所の児童発達支援センターで担当地区を決めた。当センターは「北区(新川、新川西、北6条～北34条)、東区(本町、苗穂町、北4条～北23条)」を担当。

### (2) 児童発達支援事業所向け研修会

日程	テーマ	講師
11月20日	基礎研修 「札幌市が目指す障害児通所支援事業の方向性について」 「子どもの時に大切にしたいこと」  グループワーク※年数や役職考慮してグループを作成	動画視聴

### (3) 子ども部会 研修会

日時	テーマ	講師
1月26日	「子どもの育ちを支えるためのご家族への寄り添いかた」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課 自立支援担当課長</li> <li>・児童発達支援センターさんりんしゃ 障がい児地域支援マネジャー</li> <li>・札幌市通園児父母連絡会 代表</li> </ul>
2月2日	「札幌市巡回系事業 情報交換会」	巡回系事業者
2月27日	「子どもを支える地域の力～子どものあそびをまんやかに～」	旭川市立大学短期大学部幼児教育学科

## 第5章 全体業務

### 1 行事

日常の療育プログラムとは異なる経験を通して園児の感受性を豊かにすること、また、日常の療育活動を活性化させることを目的に実施した。

行事	日程	担当	
入園オリエンテーション	4月2日(火)	■	■
さとらんど遠足	5月30日(金)	■	■
	6月3日(火)	■	■
	6月5日(水)	■	■
年長お泊り会	7月11日(金) 12日(土)	■	■
夏祭り	8月2日(土)	■	■
円山遠足	9月24日(水)	■	■
	9月25日(水)	■	■
	9月26日(金)	■	■
運動会	9月27日(土)	■	■
北大散歩	11月4日(火)	■	■
	11月6日(木)	■	■
	11月7日(金)	■	■
生活発表会	11月22日(土)	■	■■■■■
もちつき	12月4日(木)	■	■■■■■■■
クリスマス会	12月24日(水)	■■■■■	■
お正月会	1月10日(金)	■	■■■■■
豆まき	2月3日(火)	■	■
ひなまつり	3月3日(火)	■	■
卒園式	3月14日(土)	■■■■■■■	■

### 2 係担当

#### (1) 研修

保護者の研修を企画・実施し、療育や就学について学ぶ機会を設ける。

(表1) 研修実績

項目	予定日時	研修名	担当(講師)	参加人数
保護者研修 (ミニ講座)	5月26日(月)	精神発達	■	4名
	5月28日(水)	子育て講座①	■■■■■	7名
	6月25日(火)	就学相談	■■■■■	15名

	7月10日(木)	先輩お母さんより	■■■■■	9名
	7月25日(火)	OTより	■■■	3名
	8月26日(火)	子育て講座②	■■■■■■■	5名
	9月30日(火)	感染症について	■■■■■■■	5名
	10月16日(木)	相談について	■■■■■■■	7名
	11月14日(金)	PTより	■■■	5名
	11月18日(火)	子育て講座③	■■■■■■■	5名
	12月12日(金)	ガイドラインについて	■■■■■■■	8名
	1月13日(火)	アンケートについて	■■■■■■■	9名
	2月6日(水)	子育て講座④	■■■■■■■	6名
	2月10日(火)	栄養士より	■■■■■■■	4名
	3月10日(火)	在園児オリエンテーション	■■■■■■■	6名

## (2) 文書管理係

- ・用紙作成（朝会・療育記録・給食担当表）年度の初めに準備した。
- ・文書電子化、年度末ディスク保存は必要時にPDFにして保存した。
- ・サーバーの移行に伴いPCフォルダ等の整理を行った。
- ・PCのフォルダを作成し内容の整理は各自で行った。

## (3) プール係

- ・事前に参加希望を含めた同意書を取ることで全体像を把握することが出来た。
- ・環境整備、水質調査、必要物品を準備し、安全面・衛生面に留意した。
- ・体温調整面に不安がある保護者の方がいたので新しく電気毛布や保温タオル・保湿タオルを購入した。
- ・職員研修をプール活動の前に行い、注意点など確認しあった。
- ・1日3回の水質検査と調整を行うことで予定通りプールを開催することが出来た。
- ・プール開催日以外も毎日赤カビや虫などのチェックを行い、特に発生しやすい場所にユーカリスプレーを使用することで発生をおさえることが出来た。
- ・新型コロナウイルス感染予防対策として大人はマスク着用とし、活動設定内容に合わせて密になりやすい場面では扉を開けたりと対策を行った。
- ・着替え、待機部屋を高い室温にし、電気毛布なども使用することで活動前後に行った体温測定では母子共に安定して終了することが出来た。
- ・プール内活動はひと活動内3組までとした。

## (4) 通園バス

### ア 送迎

- ・ドアツードアの送迎を行った。また、園児の負担を考慮し、乗車時間が1時間程度になるようコースを設定した。
- ・帰りの送迎は基本11時50分発、13時10分発、13時50分発、14時40分発、15時発、

16時発とした。保護者のニーズによって他の時間の送迎を個別に行って対応した。

イ 運行管理

- ・今年度全体では52名が送迎を利用した。

ウ その他

- ・バスは通園の送迎の他、園外活動等にも利用した。

(表1) 送迎地域別利用児数

(単位：名)

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	市外	合計
利用児数	3	14	21	0	0	2	0	0	8	3	1	52

### 3 会議

開催予定に基づいて実施した。

会 議	日 時	担 当	参加者	内 容
職員会議 (月1回)	8:45～ 9:15	児童発達支援管 理責任者	全職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・翌月の予定の確認</li> <li>・全体での検討事項、課題整理</li> <li>・療育の報告、園児の情報交換</li> </ul>
マネージャー 会議 (月2回)	15:00～ 16:00	園長 児発管 リハビリ職員	担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議に向けた調整、準備</li> <li>・園全体に関わることや各業務に属さない事項の検討、調整</li> </ul>
保育会議 (週1回)	17:00～ 17:30	児発管 保育士	担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育計画の運営、実施に向けての検討・調整</li> <li>・園児情報を他職種と共有するため話し合いを行った。</li> </ul>
個別支援計画 会議(随時)	利用者の計 画に合わせて 随時	児発管 保育士・児童指 導員 リハビリ職員	児発管 対象児童の担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援計画の作成を行った。</li> <li>・必要に応じて担当職員によるカンファレンスを実施した。</li> </ul>
ケースカンフ ァレンス会議 (週3回)	14:30 ～ 15:00	児発管 保育士・児童指 導員 リハビリ職員	全職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児情報を共有した。</li> </ul>
朝会 (毎日)	8:45～9:00	日直	全職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の出欠確認と情報共有、職員の予定、全体の予定確認</li> </ul>

### 4 防災訓練 月1回の避難訓練を実施した。(年2回あかしあ学園と合同で実施)

月 日	項 目	出火場所	避難場所	参加数
4月18日(金)	火災	厨房	園庭	52人
5月16日(金)	火災	厨房	園庭	50人
6月12日(木) あかしあ合同避難訓練	火災	厨房	園庭	56人
7月18日(金)	火災	厨房	園庭	51人
8月8日(金)	火災	厨房	園庭	61人
9月19日(金)	火災	厨房	玄関ホール	55人
10月24日(火) あかしあ合同避難訓練	地震・火災	厨房	玄関ホール	58人
11月21日(金)	地震・火災	厨房	玄関ホール	60人
12月19日(金)	風水害・火災	厨房	玄関ホール	62人
1月23日(金)	地震・火災	厨房	玄関ホール	52人
2月20日(金)	地震・火災	厨房	玄関ホール	56人
3月18日(水)	地震・火災	厨房	玄関ホール	53人

## 第6章 研修等

### 1 職員研修

日時	研修名	担当(講師)	参加人数
4月1日	法人研修	◎理事長他	31名
4月2日～30日	新人職員研修	◎むぎのこ	2名
5月14日、15日、19日	安全を守る取り組みについて	◎むぎのこ	8名
5月16日	感覚統合について	◎外部講師	6名
5月21日	3年目研修	◎むぎのこ	2名
5月22日、26日	朝研修	◎むぎのこ	8名
5月23日	リーダー・シニアリーダー研修	◎むぎのこ	4名
6月3日、4日	5～7年目研修	◎むぎのこ	9名
6月6日	サブアシスト研修	◎むぎのこ	6名
6月11日	4年目研修	◎むぎのこ	1名
6月16日	プール活動について	◎看護師	6名
6月18日	1年目研修	◎むぎのこ	2名
6月19日	医療的ケア児の緊急時対応	◎外部講師	15名
6月23日、24日、25日	リーダー研修 CSP フォローアップ	◎むぎのこ	6名
6月26日、30日	朝研修	◎むぎのこ	9名
6月27日	2年目研修	◎むぎのこ	1名
7月2日	4年目研修	◎むぎのこ	1名
7月4日	リハビリ・保育勉強会	◎外部講師	15名
7月10日	朝研修	◎むぎのこ	6名
7月23日	1年目研修	◎むぎのこ	2名
7月24日、25日	サブアシスト研修 CSP フォローアップ	◎むぎのこ	4名
8月22日	MG研修 CSP フォローアップ	◎むぎのこ	1名
8月26日	3年目研修	◎むぎのこ	1名
8月27日	1年目研修	◎むぎのこ	2名
9月1日、3日	朝研修	◎むぎのこ	9名
9月3日	5～7年目研修	◎むぎのこ	6名
9月9日	環境マネジメント・防災について	◎児発管	12名
9月17日	1年目研修	◎むぎのこ	2名
9月24日	コードブルー研修	◎看護師	10名
10月6日	朝研修	◎むぎのこ	名
10月10日	マネージャー研修	◎むぎのこ	3名
10月15日	2年目研修	◎むぎのこ	1名
10月22日	1年目研修	◎むぎのこ	2名

10月29日	リーダー研修	◎むぎのこ	3名
10月30日	朝研修	◎むぎのこ	3名
11月6日、7日	リーダー研修	◎むぎのこ	3名
11月13日	朝研修	◎むぎのこ	1名
11月20日	朝研修	◎むぎのこ	4名
11月21日、25日	1年目交換研修	◎むぎのこ	2名
12月17日	1年目研修	◎むぎのこ	1名
12月19日	サブアシスト CSP フォローアップ研修	◎むぎのこ	2名
12月22日	安全対策研修	◎むぎのこ	11名
1月14日	4年目研修	◎むぎのこ	1名
1月23日	リハビリコンサルテーション	◎外部講師	3名
1月28日	5～7年目研修	◎むぎのこ	3名
2月4日	3年目研修	◎むぎのこ	1名
2月18日	1年目研修	◎むぎのこ	2名
2月19日	AED研修	◎外部講師	11名
2月25日	2年目研修	◎むぎのこ	1名
3月4日	3年目研修	◎むぎのこ	1名
3月11日	インクルージョンについて	◎むぎのこ	2名
3月13日	リーダー研修	◎むぎのこ	2名
3月18日	1年目研修	◎むぎのこ	2名

## 2 関係機関見学／視察の受入れ

	日 程	関係機関名	人 数
1	5月2日(金)	医療法人 稲生会	3
2	5月8日(木)	相談室セーボネス	1
3	5月29日(木)	イコロ	3
4	6月11日(水)	ここのね	4
5	6月20日(金)	わがお	5
6	6月20日(金)	日本財団	4
7	6月25日(水)	教育センター他	6
8	7月3日(木)	清水基金	1
9	7月22日(火)	こども家庭庁 成育局保育政策課	3
10	8月28日(木)	こども家庭庁 支援局障害児支援課	3
11	9月9日(火)	ヴァルハラ相談室	1
12	9月18日(木)	北海道療育園滝川通園事業所たんぽぽの家	3
13	9月19日(金)	アイライン代表	3
14	9月27日(土)	心身障害児総合医療療育センター	1
15	10月2日(木)、8日(水)、 14日(火)	西区保健センター	9
16	10月3日(金)、6日(月)	たくあいアクティビティむう	8
17	10月21日(火)	相談室あかり	1
18	10月28日(火)、31日(金)	こどもつくる	9
19	11月27日(木)	相談室くるみPlus	1
20	12月11日(木)	ヴァルハラ相談室	3
21	1月14日(水)	北光小学校	1
22	1月23日(金)	ヴァルハラ相談室	3
23	3月3日(火)	東区保健センター	1
24	3月11日(水)、19日(木)、 23日(月)	ヴァルハラ相談室	4
合 計			81

## 第7章 療育日課表

療育日課表		月							火							水							木							金																				
		保護 クラス			リハ				保護 クラス			リハ				保護 クラス			リハ				保護 クラス			リハ				保護 クラス			リハ																	
8:30	1	縦割り保育							PT	OT	ST	療育	1	縦割り保育							PT	OT	ST	療育	1	縦割り保育							PT	OT	ST	療育	1	縦割り保育							PT	OT	ST	療育		
10:00		朝の会												朝の会													朝の会													朝の会										
10:20	2	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育	2	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育	2	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育	2	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育	2	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育										
11:00		朝の会												朝の会													朝の会													朝の会										
11:10	3	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育	3	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育	3	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育	3	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育	3	さくら	ちゅうりっぷ	よつば	PT	OT	ST	療育										
11:20		給食												給食													給食													給食										
12:00		給食												給食													給食													給食										
13:00		あつまり												あつまり													あつまり													あつまり										
13:10	4	午睡		PT	OT	ST	療育	4	午睡		PT	OT	ST	療育	4	午睡		PT	OT	ST	療育	4	午睡		PT	OT	ST	療育	4	午睡		PT	OT	ST	療育	4	午睡		PT	OT	ST	療育								
13:50																																																		
14:00	5	午睡		PT	OT	ST	療育	5	午睡		PT	OT	ST	療育	5	午睡		PT	OT	ST	療育	5	午睡		PT	OT	ST	療育	5	午睡		PT	OT	ST	療育	5	午睡		PT	OT	ST	療育								
14:40																																																		
その他		(第1, 3週 10:20~11:20) 整形外科												(第1週 9:30~12:00) 小児科診察												(第2週 9:30~12:00) 小児科診察												(第2週 10:20~11:20) 整形外科												

法人名	社会福祉法人 妻の子会
施設名	みかほ整肢園
サービス区分	みかほ(事業)

## みかほ資金収支計算書

(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	達成率・執行率	
事業活動による収支	収入						
	768 児童福祉事業収入	4,280,000	4,260,682	19,318		99.55%	
	01 措置費収入	4,280,000	4,260,682	19,318		99.55%	
	774 障害福祉サービス等事業収入	122,145,000	121,835,114	309,886		99.75%	
	02 障害児施設給付費収入	118,050,000	118,231,130	△181,130		100.15%	
	03 利用者負担金収入	2,615,000	2,613,398	1,602		99.94%	
	06 その他の事業収入	1,480,000	990,586	489,414		66.93%	
	778 医療事業収入	790,000	824,650	△34,650		104.39%	
	04 外来診療収入(公費)	770,000	810,730	△40,730		105.29%	
	05 外来診療収入(一般)	20,000	13,920	6,080		69.60%	
	798 受託金収入	42,810,000	42,955,000	△145,000		100.34%	
	02 市区町村受託金収入	42,810,000	42,955,000	△145,000		100.34%	
	816 経常経費寄付金収入	40,000	35,302	4,698		88.26%	
	818 受取利息配当金収入	40,000	70,303	△30,303		175.76%	
	820 その他の収入	3,350,000	3,602,110	△252,110		107.53%	
	01 受入研修費収入	1,700,000	1,908,600	△208,600		112.27%	
	02 利用者等外給食費収入	1,570,000	1,621,890	△51,890		103.31%	
	90 雑収入	80,000	71,620	8,380		89.53%	
		事業活動収入計(1)	173,455,000	173,583,161	△128,161		100.07%
	支出	601 人件費支出	136,570,000	137,919,483	△1,349,483		100.99%
03 職員給料支出		73,580,000	74,730,870	△1,150,870		101.56%	
04 職員賞与支出		21,170,000	20,898,450	271,550		98.72%	
05 非常勤職員給与支出		19,860,000	20,803,644	△943,644		104.75%	
07 退職給付支出		3,860,000	3,856,520	3,480		99.91%	
08 法定福利費支出		18,100,000	17,629,999	470,001		97.40%	
602 事業費支出		14,340,000	14,292,819	47,181		99.67%	
01 給食費支出		2,610,000	2,632,366	△22,366		100.86%	
04 診療・療養等材料費支出		210,000	138,170	71,830		65.80%	
05 保健衛生費支出		750,000	718,150	31,850		95.75%	
06 医療費支出		40,000	27,460	12,540		68.65%	
10 保育材料費支出		1,010,000	1,104,365	△94,365		109.34%	
12 水道光熱費支出		3,410,000	3,459,800	△49,800		101.46%	
13 燃料費支出		170,000	177,273	△7,273		104.28%	
14 消耗器具備品費支出		1,370,000	1,663,591	△293,591		121.43%	
15 保険料支出		600,000	638,612	△38,612		106.44%	
16 賃借料支出		770,000	734,008	35,992		95.33%	
20 車輛費支出		3,400,000	2,999,024	400,976		88.21%	
605 事務費支出		14,115,000	13,352,253	762,747		94.60%	
01 福利厚生費支出		1,160,000	1,001,375	158,625		86.33%	
03 旅費交通費支出		30,000	17,550	12,450		58.50%	
04 研修研究費支出		2,010,000	1,945,015	64,985		96.77%	
05 事務消耗品費支出		860,000	721,305	138,695		83.87%	
07 水道光熱費支出		80,000	59,768	20,232		74.71%	
09 修繕費支出		800,000	797,695	2,305		99.71%	
10 通信運搬費支出		690,000	720,061	△30,061		104.36%	
11 会議費支出		10,000	1,674	8,326		16.74%	
13 業務委託費支出		5,440,000	5,318,492	121,508		97.77%	
14 手数料支出		250,000	207,781	42,219		83.11%	
15 保険料支出		20,000	11,530	8,470		57.65%	
16 賃借料支出		480,000	413,227	66,773		86.09%	
17 土地・建物賃借料支出		950,000	856,000	94,000		90.11%	
18 租税公課支出		490,000	321,100	168,900		65.53%	
19 保守料支出	800,000	916,380	△116,380		114.55%		
20 渉外費支出	40,000	40,000			100.00%		
21 諸会費支出	5,000	3,300	1,700		66.00%		
665 支払利息支出	5,000	1,464	3,536		29.28%		
678 その他の支出	680,000	677,846	2,154		99.68%		
02 利用者等外給食費支出	680,000	677,846	2,154		99.68%		
	事業活動支出計(2)	165,710,000	166,243,865	△533,865		100.32%	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	7,745,000	7,339,296	405,704		94.76%	
施設整備等による収支	収入						
	828 施設整備等補助金収入	1,300,000	1,300,000			100.00%	
	01 施設整備等補助金収入	1,300,000	1,300,000			100.00%	
	施設整備等収入計(4)	1,300,000	1,300,000			100.00%	
支出	684 固定資産取得支出	5,710,000	5,597,462	112,538		98.03%	
	03 車輛運搬具取得支出	700,000	676,742	23,258		96.68%	
	04 器具及び備品取得支出	5,000,000	4,912,720	87,280		98.25%	
	05 その他の固定資産取得支出	10,000	8,000	2,000		80.00%	
	688 ファイナンス・リース債務の返済	2,050,000	1,881,153	168,847		91.76%	
		施設整備等支出計(5)	7,760,000	7,478,615	281,385		96.37%
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△6,460,000	△6,178,615	△281,385		95.64%	
その他の活動による	収入						
	850 積立資産取崩収入	890,000	958,000	△68,000		107.64%	
	01 退職給付引当資産取崩収入	890,000	958,000	△68,000		107.64%	
		その他の活動収入計(7)	890,000	958,000	△68,000		107.64%
	702 積立資産支出	2,500,000	2,508,795	△8,795		100.35%	
	01 退職給付引当資産支出	2,500,000	2,508,795	△8,795		100.35%	
712 拠点区分間長期借入金返済支出		23,493,034	△23,493,034				
722 その他の活動による支出	340,000	335,173	4,827		98.58%		
06 雑損失	340,000	335,173	4,827		98.58%		

## みかほ資金収支計算書

(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	達成率・執行率
る 収 支						
	その他の活動支出計(8)	2,840,000	26,337,002	△23,497,002		927.36%
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,950,000	△25,379,002	23,429,002		1301.49%
	予備費支出(10)					
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△665,000	△24,218,321	23,553,321		3641.85%
	前期末支払資金残高(12)	15,472,979	15,472,979			100.00%
	当期末支払資金残高(11)+(12)	14,807,979	△8,745,342	23,553,321		-59.06%

## 社会福祉法人麦の子会 資金収支計算書

(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日)

(単位：円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	達成率・執行率	
事業活動による収支	765 介護保険事業収入	1,200,000	1,282,863	△82,863		106.91%	
	02 居宅介護料収入	1,200,000	1,282,863	△82,863		106.91%	
	01 (介護報酬収入)	1,200,000	1,282,863	△82,863		106.91%	
	766 老人福祉事業収入	3,980,000	4,059,800	△79,800		102.01%	
	02 運営事業収入	3,980,000		3,980,000			
	03 その他の事業収入		4,059,800	△4,059,800			
	768 児童福祉事業収入	356,793,000	359,098,105	△2,305,105		100.65%	
	01 措置費収入	349,435,000	359,098,105	△9,663,105		102.77%	
	03 その他の事業収入	7,358,000		7,358,000			
	770 保育事業収入	64,173,000	66,468,694	△2,295,694		103.58%	
	11 私的契約利用料収入	3,080,000	3,425,945	△345,945		111.23%	
	12 その他の事業収入	61,093,000	63,042,749	△1,949,749		103.19%	
	772 就労支援事業収入	42,595,000	43,004,647	△409,647		100.96%	
	01 ハーベスト事業収益	41,505,000	41,993,847	△488,847		101.18%	
	06 コインランドリー事業収益	1,090,000	1,010,800	79,200		92.73%	
	774 障害福祉サービス等事業収入	2,275,281,000	2,256,715,318	18,565,682		99.18%	
	01 自立支援給付費収入	908,400,000	892,493,911	15,906,089		98.25%	
	02 障害児施設給付費収入	1,156,435,000	1,140,797,991	15,637,009		98.65%	
	03 利用者負担金収入	115,916,000	115,930,213	△14,213		100.01%	
	06 その他の事業収入	94,530,000	107,493,203	△12,963,203		113.71%	
	778 医療事業収入	90,300,000	89,663,118	636,882		99.29%	
	04 外来診療収入(公費)	76,790,000	77,041,108	△251,108		100.33%	
	05 外来診療収入(一般)	10,610,000	9,755,690	854,310		91.95%	
	06 保健予防活動収入	2,250,000	2,233,320	16,680		99.26%	
	11 その他の医療事業収入	650,000	633,000	17,000		97.38%	
	796 経常経費補助金収入	48,580,000	46,823,448	1,756,552		96.38%	
	01 都道府県補助金収入	45,000		45,000			
	02 市区町村補助金収入	935,000	4,465,000	△3,530,000		477.54%	
	03 その他の補助金収入	47,600,000	42,358,448	5,241,552		88.99%	
	798 受託金収入	168,870,000	173,272,282	△4,402,282		102.61%	
	01 都道府県受託金収入	43,164,000	42,824,282	339,718		99.21%	
	02 市区町村受託金収入	110,536,000	110,712,420	△176,420		100.16%	
	06 その他の受託金収入	15,170,000	19,735,580	△4,565,580		130.10%	
	816 経常経費寄付金収入	22,125,000	24,647,062	△2,522,062		111.40%	
	818 受取利息配当金収入	300,000	524,589	△224,589		174.86%	
	820 その他の収入	42,950,000	40,552,783	2,397,217		94.42%	
	01 受入研修費収入	2,860,000	3,124,540	△264,540		109.25%	
	02 利用者等外給食費収入	31,300,000	31,110,130	189,870		99.39%	
	90 雑収入	8,790,000	6,318,113	2,471,887		71.88%	
		事業活動収入計(1)	3,117,147,000	3,106,112,709	11,034,291		99.65%
	支出	601 人件費支出	2,335,501,000	2,337,079,838	△1,578,838		100.07%
		01 役員報酬支出	330,000	335,000	△5,000		101.52%
		03 職員給料支出	1,182,024,000	1,192,568,590	△10,544,590		100.89%
		04 職員賞与支出	344,231,000	343,699,648	531,352		99.85%
		05 非常勤職員給与支出	443,255,000	450,034,862	△6,779,862		101.53%
07 退職給付支出		67,625,000	65,597,775	2,027,225		97.00%	
08 法定福利費支出		298,036,000	284,843,963	13,192,037		95.57%	
602 事業費支出		238,775,000	228,569,060	10,205,940		95.73%	
01 給食費支出		68,120,000	67,145,104	974,896		98.57%	
04 診療・療養等材料費支出		6,010,000	5,715,180	294,820		95.09%	
05 保健衛生費支出		7,315,000	6,627,489	687,511		90.60%	
06 医療費支出		275,000	94,111	180,889		34.22%	
07 被服費支出		2,910,000	2,640,180	269,820		90.73%	
08 教養娯楽費支出		1,480,000	1,120,915	359,085		75.74%	
10 保育材料費支出		13,871,000	13,991,740	△120,740		100.87%	
11 本人支給金支出		8,440,000	8,597,669	△157,669		101.87%	
12 水道光熱費支出		44,204,000	42,462,685	1,741,315		96.06%	
13 燃料費支出		4,735,000	4,836,859	△101,859		102.15%	
14 消耗器具備品費支出		33,712,000	29,032,429	4,679,571		86.12%	
15 保険料支出		10,562,000	11,305,061	△743,061		107.04%	
16 賃借料支出		11,395,000	10,377,919	1,017,081		91.07%	
20 車輛費支出		25,746,000	24,621,719	1,124,281		95.63%	
605 事務費支出		323,905,160	320,868,952	3,036,208		99.06%	
01 福利厚生費支出		19,425,000	18,827,870	597,130		96.93%	
03 旅費交通費支出		6,540,000	6,036,378	503,622		92.30%	
04 研修研究費支出		38,075,000	35,538,176	2,536,824		93.34%	
05 事務消耗品費支出		28,801,000	30,893,388	△2,092,388		107.26%	
06 印刷製本費支出		1,710,000	927,553	782,447		54.24%	
07 水道光熱費支出		6,038,000	5,712,478	325,522		94.61%	
08 燃料費支出		330,000	266,319	63,681		80.70%	
09 修繕費支出	11,081,000	10,160,352	920,648		91.69%		
10 通信運搬費支出	22,102,000	22,063,545	38,455		99.83%		
11 会議費支出	976,000	1,508,928	△532,928		154.60%		
12 広報費支出	268,000	79,200	188,800		29.55%		
13 業務委託費支出	75,373,000	83,913,949	△8,540,949		111.33%		
14 手数料支出	5,994,000	5,796,831	197,169		96.71%		
15 保険料支出	3,653,000	2,942,952	710,048		80.56%		

## 社会福祉法人麦の子会 資金収支計算書

(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日)

(単位: 円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	達成率・執行率
	16 賃借料支出	6,964,000	6,431,840	532,160		92.36%
	17 土地・建物賃借料支出	76,355,160	67,731,323	8,623,837		88.71%
	18 租税公課支出	7,307,000	9,817,570	△2,510,570		134.36%
	19 保守料支出	9,746,000	9,244,880	501,120		94.86%
	20 渉外費支出	970,000	1,166,240	△196,240		120.23%
	21 諸会費支出	2,197,000	1,809,180	387,820		82.35%
	611 就労支援事業支出	108,365,000	109,794,685	△1,429,685		101.32%
	01 就労支援事業販売原価支出	90,615,000	92,270,339	△1,655,339		101.83%
	02 就労支援事業販管費支出	17,750,000	17,524,346	225,654		98.73%
	665 支払利息支出	27,025,000	24,247,828	2,777,172		89.72%
	678 その他の支出	19,230,000	18,184,536	1,045,464		94.56%
	02 利用者等外給食費支出	18,790,000	18,184,536	605,464		96.78%
	03 雑支出	440,000		440,000		
	680 流動資産評価損等による資金減少	100,000	23,441,156	△23,341,156		23441.16%
	04 徴収不能額	100,000	23,441,156	△23,341,156		23441.16%
	事業活動支出計(2)	3,052,901,160	3,062,186,055	△9,284,895		100.30%
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	64,245,840	43,926,654	20,319,186		68.37%
施設整備等による収支	828 施設整備等補助金収入	358,190,000	354,190,000	4,000,000		98.88%
	01 施設整備等補助金収入	358,190,000	354,190,000	4,000,000		98.88%
	834 固定資産売却収入	5,011	50	4,961		1.00%
	01 車輛運搬具売却収入	5,011	50	4,961		1.00%
	施設整備等収入計(4)	358,195,011	354,190,050	4,004,961		98.88%
	682 設備資金借入金元金償還支出	29,890,000	29,814,906	75,094		99.75%
	684 固定資産取得支出	386,662,800	386,344,422	318,378		99.92%
	02 建物取得支出	2,360,000	2,329,800	30,200		98.72%
	03 車輛運搬具取得支出	700,000	676,742	23,258		96.68%
	04 器具及び備品取得支出	24,990,000	24,926,517	63,483		99.75%
05 その他の固定資産取得支出	358,612,800	358,411,363	201,437		99.94%	
688 ファイナンス・リース債務の返済	36,974,000	34,026,683	2,947,317		92.03%	
施設整備等支出計(5)	453,526,800	450,186,011	3,340,789		99.26%	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△95,331,789	△95,995,961	664,172		100.70%	
その他の活動による収支	850 積立資産取崩収入	16,140,000	16,402,210	△262,210		101.62%
	01 退職給付引当資産取崩収入	14,340,000	14,582,210	△242,210		101.69%
	03 その他の積立資産取崩収入	1,800,000	1,820,000	△20,000		101.11%
	870 その他の活動による収入	10,770,000	16,311,530	△5,541,530		151.45%
	03 差入保証金返還収入		115,380	△115,380		
	06 雑収入	3,500,000	3,476,925	23,075		99.34%
	07 長期前払費用収入		475,877	△475,877		
	09 長期預り金収入		219,000	△219,000		
	99 その他の収益	7,270,000	12,024,348	△4,754,348		165.40%
	その他の活動収入計(7)	26,910,000	32,713,740	△5,803,740		121.57%
	702 積立資産支出	38,987,000	37,828,750	1,158,250		97.03%
	01 退職給付引当資産支出	38,987,000	37,828,750	1,158,250		97.03%
	722 その他の活動による支出	9,105,000	12,391,085	△3,286,085		136.09%
	06 雑損失	8,285,000	11,587,637	△3,302,637		139.86%
	07 長期前払費用支出	810,000	801,680	8,320		98.97%
81 現金過不足支出	10,000	1,768	8,232		17.68%	
その他の活動支出計(8)	48,092,000	50,219,835	△2,127,835		104.42%	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△21,182,000	△17,506,095	△3,675,905		82.65%	
予備費支出(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△52,267,949	△69,575,402	17,307,453		133.11%	
前期末支払資金残高(12)	999,005,027	999,005,027			100.00%	
当期末支払資金残高(11)+(12)	946,737,078	929,429,625	17,307,453		98.17%	

法人名	社会福祉法人 妻の子会
施設名	みかほ整肢園
サービス区分	みかほ（事業）

## みかほ事業活動計算書

(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日)

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考	
サービス活動増減の部	468 児童福祉事業収益	4,260,682	3,872,033	388,649		
	01 措置費収益	4,260,682	3,872,033	388,649		
	474 障害福祉サービス等事業収益	121,835,114	109,108,273	12,726,841		
	02 障害児施設給付費収益	118,231,130	106,945,538	11,285,592		
	03 利用者負担金収益	2,613,398	2,075,481	537,917		
	06 その他の事業収益	990,586	87,254	903,332		
	478 医療事業収益	824,650	721,570	103,080		
	04 外来診療収益(公費)	810,730	711,580	99,150		
	05 外来診療収益(一般)	13,920	9,990	3,930		
	494 受託金収益	42,955,000	42,955,000			
	02 市区町村受託金収益	42,955,000	42,955,000			
	512 経常経費寄付金収益	35,302	1,014,952	△979,650		
	514 その他の収益	71,620		71,620		
	01 その他の収益	71,620		71,620		
		サービス活動収益計(1)	169,982,368	157,671,828	12,310,540	
	サービス活動増減の部	費用				
301 人件費		139,557,278	126,912,657	12,644,621		
04 職員給料		74,730,870	68,585,705	6,145,165		
05 職員賞与		19,129,450	19,259,531	△130,081		
06 賞与引当金繰入		1,856,000	1,769,000	87,000		
07 非常勤職員給与		20,803,644	16,411,038	4,392,606		
09 退職給付費用		5,407,315	4,673,140	734,175		
10 法定福利費		17,629,999	16,214,243	1,415,756		
302 事業費		14,292,819	14,065,944	226,875		
01 給食費		2,632,366	2,269,961	362,405		
04 診療・療養等材料費		138,170	5,520	132,650		
05 保健衛生費		718,150	600,782	117,368		
06 医療費		27,460	14,930	12,530		
10 保育材料費		1,104,365	556,704	547,661		
12 水道光熱費		3,459,800	4,053,584	△593,784		
13 燃料費		177,273	98,746	78,527		
14 消耗器具備品費		1,663,591	1,547,626	115,965		
15 保険料		638,612	771,255	△132,643		
16 賃借料		734,008	541,724	192,284		
20 車両費		2,999,024	3,605,112	△606,088		
305 事務費		13,352,253	10,284,547	3,067,706		
01 福利厚生費		1,001,375	893,206	108,169		
03 旅費交通費		17,550	16,500	1,050		
04 研修研究費		1,945,015	2,115,585	△170,570		
05 事務消耗品費		721,305	502,642	218,663		
07 水道光熱費		59,768	70,603	△10,835		
09 修繕費		797,695	552,033	245,662		
10 通信運搬費		720,061	669,270	50,791		
11 会議費		1,674	6,550	△4,876		
13 業務委託費		5,318,492	2,491,802	2,826,690		
14 手数料		207,781	204,598	3,183		
15 保険料		11,530	29,180	△17,650		
16 賃借料		413,227	716,348	△303,121		
17 土地・建物賃借料		856,000	700,000	156,000		
18 租税公課		321,100	434,600	△113,500		
19 保守料	916,380	840,730	75,650			
20 渉外費	40,000	37,600	2,400			
21 諸会費	3,300	3,300				
353 減価償却費	5,204,568	2,872,395	2,332,173			
355 国庫補助金等特別積立金取崩額	△327,041	△160,737	△166,304			
	サービス活動費用計(2)	172,079,877	153,974,806	18,105,071		
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△2,097,509	3,697,022	△5,794,531		
サービス活動増減の部	収益					
	516 受取利息配当金収益	70,303	17,507	52,796		
	527 その他のサービス活動外収益	3,530,490	2,545,950	984,540		
	01 受入研修費収益	1,908,600	1,119,050	789,550		
	02 利用者等外給食収益	1,621,890	1,423,400	198,490		
	10 雑収益		3,500	△3,500		
		サービス活動外収益計(4)	3,600,793	2,563,457	1,037,336	
	費用					
	365 支払利息	1,464	2,379	△915		
	378 その他のサービス活動外費用	677,846	778,816	△100,970		
01 利用者等外給食費	677,846	547,103	130,743			
09 雑損失		231,713	△231,713			
	サービス活動外費用計(5)	679,310	781,195	△101,885		
	サービス活動増減差額(6)=(4)-(5)	2,921,483	1,782,262	1,139,221		
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	823,974	5,479,284	△4,655,310		
特別増減の部	収益					
	529 施設整備等補助金収益	1,300,000		1,300,000		
	01 施設整備等補助金収益	1,300,000		1,300,000		
	546 拠点区分間固定資産移管収益	150,646		150,646		
		特別収益計(8)	1,450,646		1,450,646	
	費用					
	384 固定資産売却損・処分損		155,519	△155,519		
	02 車輛運搬具売却損・処分損		1	△1		
	03 器具及び備品売却損・処分損		155,518	△155,518		
	386 国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)		△155,518	155,518		
388 国庫補助金等特別積立金積立額	1,300,000		1,300,000			
408 拠点区分間固定資産移管費用		150,646	△150,646			
412 その他の特別損失	335,173		335,173			
	特別費用計(9)	1,635,173	150,647	1,484,526		
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△184,527	△150,647	△33,880		
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	639,447	5,328,637	△4,689,190		
繰越活						
		前期繰越活動増減差額(12)	△9,141,258	△14,469,895	5,328,637	
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△8,501,811	△9,141,258	639,447	
活	552 基本金取崩額(14)					

みかほ事業活動計算書  
(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日)

(単位：円)

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
助増	554 基金取崩額(15)				
	01 基金取崩額				
減	556 その他の積立金取崩額(16)				
差	01 その他の積立金取崩額				
額	426 その他の積立金積立額(17)				
の	01 その他の積立金積立額				
部	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	△8,501,811	△9,141,258	639,447	

法人名	社会福祉法人 麦の子会
会計単位名	社会福祉法人 麦の子会

## 社会福祉法人麦の子会 事業活動計算書事業活動計算書

(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月 31日)

(単位：円)

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考	
サービス活動増減の部	465 介護保険事業収益	1,282,863	479,520	803,343		
	02 居宅介護料収益	1,282,863	468,101	814,762		
	01 (介護報酬収益)	1,282,863	468,101	814,762		
	06 利用者等利用料収益		11,419	△11,419		
	466 老人福祉事業収益	4,059,800	3,594,458	465,342		
	02 運営事業収益		303,000	△303,000		
	03 その他の事業収益	4,059,800	3,291,458	768,342		
	468 児童福祉事業収益	359,098,105	310,298,203	48,799,902		
	01 措置費収益	359,098,105	310,298,203	48,799,902		
	470 保育事業収益	66,468,694	66,834,011	△365,317		
	11 私的契約利用料収益	3,425,945	3,514,430	△88,485		
	12 その他の事業収益	63,042,749	63,319,581	△276,832		
	472 就労支援事業収益	43,004,647	43,855,366	△850,719		
	01 ハーベスト事業収益	41,993,847	43,340,566	△1,346,719		
	06 コインランドリー事業収益	1,010,800	514,800	496,000		
	474 障害福祉サービス等事業収益	2,256,715,318	2,369,545,790	△112,830,472		
	01 自立支援給付費収益	892,493,911	876,351,788	16,142,123		
	02 障害児施設給付費収益	1,140,797,991	1,281,205,500	△140,407,509		
	03 利用者負担金収益	115,930,213	117,494,410	△1,564,197		
	06 その他の事業収益	107,493,203	94,494,092	12,999,111		
	478 医療事業収益	89,663,118	90,618,552	△955,434		
	04 外来診療収益(公費)	77,041,108	77,194,420	△153,312		
	05 外来診療収益(一般)	9,755,690	9,948,160	△192,470		
	06 保健予防活動収益	2,233,320	3,305,972	△1,072,652		
	11 その他の医療事業収益	633,000	170,000	463,000		
	493 経常経費補助金収益	46,823,448	36,412,000	10,411,448		
	02 市区町村補助金収益	4,465,000		4,465,000		
	03 その他の補助金収益	42,358,448	36,412,000	5,946,448		
	494 受託金収益	173,272,282	129,322,786	43,949,496		
	01 都道府県受託金収益	42,824,282	44,935,000	△2,110,718		
	02 市区町村受託金収益	110,712,420	72,579,600	38,132,820		
	06 その他の受託金収益	19,735,580	11,808,186	7,927,394		
	512 経常経費寄付金収益	24,647,062	19,989,420	4,657,642		
	514 その他の収益	1,414,595	3,481,394	△2,066,799		
	01 その他の収益	1,414,595	3,481,394	△2,066,799		
		サービス活動収益計(1)	3,066,449,932	3,074,431,500	△7,981,568	
	費用	301 人件費	2,361,280,378	2,267,469,304	93,811,074	
		01 役員報酬	335,000	110,000	225,000	
		04 職員給料	1,192,568,590	1,121,506,222	71,062,368	
		05 職員賞与	320,118,648	332,973,686	△12,855,038	
		06 賞与引当金繰入	24,535,000	23,105,000	1,430,000	
		07 非常勤職員給与	450,034,862	427,055,318	22,979,544	
		09 退職給付費用	88,844,315	86,396,592	2,447,723	
		10 法定福利費	284,843,963	276,322,486	8,521,477	
		302 事業費	228,569,060	216,768,721	11,800,339	
		01 給食費	67,145,104	63,634,323	3,510,781	
04 診療・療養等材料費		5,715,180	5,777,219	△62,039		
05 保健衛生費		6,627,489	6,226,924	400,565		
06 医療費		94,111	57,060	37,051		
07 被服費		2,640,180	2,066,548	573,632		
08 教養娯楽費		1,120,915	800,570	320,345		
10 保育材料費		13,991,740	12,848,956	1,142,784		
11 本人支給金		8,597,669	8,012,100	585,569		
12 水道光熱費		42,462,685	40,934,356	1,528,329		
13 燃料費		4,836,859	4,716,843	120,016		
14 消耗器具備品費		29,032,429	24,470,906	4,561,523		
15 保険料		11,305,061	10,279,308	1,025,753		
16 賃借料		10,377,919	10,383,687	△5,768		
20 車輛費		24,621,719	26,559,921	△1,938,202		
305 事務費		320,868,952	265,031,782	55,837,170		
01 福利厚生費		18,827,870	16,858,016	1,969,854		
03 旅費交通費		6,036,378	6,864,552	△828,174		
04 研修研究費		35,538,176	26,140,573	9,397,603		
05 事務消耗品費		30,893,388	26,147,950	4,745,438		
06 印刷製本費		927,553	874,826	52,727		
07 水道光熱費		5,712,478	5,818,037	△105,559		
08 燃料費		266,319	323,954	△57,635		
09 修繕費		10,160,352	13,848,724	△3,688,372		
10 通信運搬費		22,063,545	20,831,910	1,231,635		
11 会議費		1,508,928	510,153	998,775		
12 広報費		79,200	391,561	△312,361		
13 業務委託費		83,913,949	64,418,898	19,495,051		
14 手数料		5,796,831	5,074,383	722,448		
15 保険料		2,942,952	2,183,882	759,070		
16 賃借料		6,431,840	7,568,247	△1,136,407		
17 土地・建物賃借料		67,731,323	44,000,719	23,730,604		
18 租税公課		9,817,570	12,542,491	△2,724,921		
19 保守料		9,244,880	8,225,903	1,018,977		
20 渉外費		1,166,240	436,153	730,087		
21 諸会費		1,809,180	1,970,850	△161,670		
311 就労支援事業費用		109,794,685	104,364,962	5,429,723		
01 就労支援事業販売原価		92,270,339	88,704,773	3,565,566		
02 就労支援事業販管費	17,524,346	15,660,189	1,864,157			
353 減価償却費	139,291,472	116,353,396	22,938,076			
355 国庫補助金等特別積立金取崩額	△35,134,041	△23,178,643	△11,955,398			
357 徴収不能額	57,374	82,510	△25,136			

社会福祉法人麦の子会 事業活動計算書事業活動計算書

(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月 31日 )

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	備考
	359 徴収不能引当金繰入	4,438,018	3,880,343	557,675	
	サービス活動費用計(2)	3,129,165,898	2,950,772,375	178,393,523	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△62,715,966	123,659,125	△186,375,091	
サービス活動外増減の部	516 受取利息配当金収益	524,589	160,739	363,850	
	527 その他のサービス活動外収益	42,615,113	40,178,029	2,437,084	
	01 受入研修費収益	3,124,540	2,012,616	1,111,924	
	02 利用者等外給食収益	31,110,130	31,475,070	△364,940	
	10 雑収益	8,380,443	6,690,343	1,690,100	
	サービス活動外収益計(4)	43,139,702	40,338,768	2,800,934	
	365 支払利息	24,247,828	21,383,874	2,863,954	
	378 その他のサービス活動外費用	18,333,571	28,417,904	△10,084,333	
	01 利用者等外給食費	18,184,536	19,919,264	△1,734,728	
	09 雑損失	147,267	8,495,023	△8,347,756	
81 現金過不足	1,768	3,617	△1,849		
サービス活動外費用計(5)	42,581,399	49,801,778	△7,220,379		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	558,303	△9,463,010	10,021,313		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△62,157,663	114,196,115	△176,353,778		
特別増減の部	529 施設整備等補助金収益	354,190,000		354,190,000	
	01 施設整備等補助金収益	354,190,000		354,190,000	
	536 固定資産売却益	49		49	
	01 車輛運搬具売却益	49		49	
	550 その他の特別収益	12,034,838	2,237,750	9,797,088	
	01 徴収不能引当金戻入益	211,657	1,036,856	△825,199	
	99 その他の特別収益	11,823,181	1,200,894	10,622,287	
	特別収益計(8)	366,224,887	2,237,750	363,987,137	
	384 固定資産売却損・処分損	269,891	717,640	△447,749	
	02 車輛運搬具売却損・処分損	1	562,122	△562,121	
03 器具及び備品売却損・処分損	269,890	155,518	114,372		
386 国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	△269,885	△708,513	438,628		
388 国庫補助金等特別積立金積立額	354,190,000		354,190,000		
412 その他の特別損失	11,440,370	2,758,964	8,681,406		
特別費用計(9)	365,630,376	2,768,091	362,862,285		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	594,511	△530,341	1,124,852		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△61,563,152	113,665,774	△175,228,926		
前期繰越活動増減差額(12)	1,730,790,259	1,573,924,485	156,865,774		
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,669,227,107	1,687,590,259	△18,363,152		
繰越活動増減の部	552 基本金取崩額(14)				
	554 基金取崩額(15)				
	01 基金取崩額				
	556 その他の積立金取崩額(16)	1,820,000	43,200,000	△41,380,000	
	01 その他の積立金取崩額	1,820,000	43,200,000	△41,380,000	
426 その他の積立金積立額(17)					
01 その他の積立金積立額					
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	1,671,047,107	1,730,790,259	△59,743,152		

法人名	社会福祉法人 妻の子会
施設名	みかほ整肢園
サービス区分	みかほ（事業）

## みかほ貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
001 流動資産	△4,314,413	18,785,050	△23,099,463	011 流動負債	7,894,929	6,254,671	1,640,258
01 現金預金	△25,452,827	50,000	△25,502,827	08 1年以内返済予定リース債務	1,608,000	1,173,600	434,400
03 事業未収金	20,481,667	18,573,129	1,908,538	14 未払費用	4,430,929	3,312,071	1,118,858
08 貯蔵品	13,020	10,690	2,330	24 賞与引当金	1,856,000	1,769,000	87,000
15 立替金	22,132	9,544	12,588				
17 前払費用	119,395	116,687	2,708				
25 サービス区分間貸付金	502,200	25,000	477,200				
002 固定資産	34,473,064	26,896,420	7,576,644	012 固定負債	29,141,629	47,766,466	△18,624,837
002 その他の固定資産	34,473,064	26,896,420	7,576,644	03 リース債務	4,381,603	1,102,356	3,279,247
05 車輛運搬具	6,260,422	7,170,839	△910,417	06 拠点区分間長期借入金	10,421,531	33,914,565	△23,493,034
06 器具及び備品	7,826,744	4,658,730	3,168,014	08 退職給付引当金	14,338,495	12,749,545	1,588,950
08 有形リース資産	5,998,053	2,275,956	3,722,097	負債の部合計	37,036,558	54,021,137	△16,984,579
15 権利	27,140	27,140	0	純資産の部			
24 退職給付引当資産	14,338,495	12,749,545	1,588,950	015 国庫補助金等特別積立金	1,623,904	801,591	822,313
48 差入保証金	8,000	0	8,000	017 次期繰越活動増減差額	△8,501,811	△9,141,258	639,447
80 その他の固定資産	14,210	14,210	0	02 (うち当期活動増減差額)	639,447	5,328,637	△4,689,190
				純資産の部合計	△6,877,907	△8,339,667	1,461,760
資産の部合計	30,158,651	45,681,470	△15,522,819	負債及び純資産の部合計	30,158,651	45,681,470	△15,522,819

### 貸借対照表

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
001 流動資産	1,055,237,960	1,096,684,717	△41,446,757	011 流動負債	228,396,218	209,842,157	18,554,061
01 現金預金	551,061,831	547,731,177	3,330,654	02 事業未払金	20,264,934	23,496,181	△3,231,247
03 事業未収金	458,907,293	526,191,840	△67,284,547	06 1年以内返済予定設備資金借入金	29,867,109	29,833,301	33,808
04 未収金	0	362,919	△362,919	08 1年以内返済予定リース債務	38,414,448	30,020,586	8,393,862
05 未収補助金	35,495,279	36,400,906	△905,627	14 未払費用	91,485,845	80,609,813	10,876,032
08 貯蔵品	2,842,220	1,567,467	1,274,753	16 預り金	9,208,808	8,718,456	490,352
15 立替金	5,069,533	4,165,764	903,769	17 職員預り金	14,952,831	14,012,281	940,550
17 前払費用	10,771,038	8,590,816	2,180,222	23 仮受金	143,243	46,539	96,704
26 仮払金	1,338,092	877,408	460,684	24 賞与引当金	24,059,000	23,105,000	954,000
29 徴収不能引当金	△10,247,326	△29,203,580	18,956,254				
002 固定資産	2,772,447,052	2,465,780,901	306,666,151	012 固定負債	1,108,398,505	1,118,956,094	△10,557,589
001 基本財産	934,970,593	971,799,892	△36,829,299	01 設備資金借入金	473,061,682	502,910,396	△29,848,714
01 土地	298,513,683	298,513,683	0	03 リース債務	345,199,823	346,617,288	△1,417,465
02 建物	636,456,910	673,286,209	△36,829,299	08 退職給付引当金	289,261,000	268,771,410	20,489,590
002 その他の固定資産	1,837,476,459	1,493,981,009	343,495,450	11 長期預り金	876,000	657,000	219,000
01 土地	205,236,525	205,236,525	0	負債の部合計	1,336,794,723	1,328,798,251	7,996,472
02 建物	766,033,679	404,284,656	361,749,023	純資産の部			
03 構築物	28,174,012	26,931,538	1,242,474	013 基本金	128,625,100	128,625,100	0
04 機械及び装置	6	6	0	01 第一号基本金	105,775,100	105,775,100	0
05 車輛運搬具	6,624,455	7,760,324	△1,135,869	02 第二号基本金	9,350,000	9,350,000	0
06 器具及び備品	70,807,718	62,365,774	8,441,944	03 第三号基本金	13,500,000	13,500,000	0
07 建設仮勘定	0	57,578,566	△57,578,566	015 国庫補助金等特別積立金	631,750,314	312,964,240	318,786,074
08 有形リース資産	372,248,412	363,146,819	9,101,593	016 その他の積立金	59,467,768	61,287,768	△1,820,000
15 権利	204,005	204,005	0	01 その他の積立金	59,467,768	61,287,768	△1,820,000
16 ソフトウェア	2,127,761	2,840,263	△712,502	017 次期繰越活動増減差額	1,671,047,107	1,730,790,259	△59,743,152
17 無形リース資産	2,647,040	4,114,880	△1,467,840	02 (うち当期活動増減差額)	△61,563,152	113,665,774	△175,228,926
24 退職給付引当資産	289,261,000	268,771,410	20,489,590				
28 人件費積立資産	2,300,000	2,300,000	0				
29 修繕積立資産	15,367,768	15,367,768	0				
30 備品等購入積立資産	24,000,000	24,000,000	0				
32 設備等整備積立資産	17,800,000	19,620,000	△1,820,000				
48 差入保証金	32,756,224	27,896,424	4,859,800				
49 長期前払費用	1,280,474	954,671	325,803				
50 出資金	210,000	210,000	0				
80 その他の固定資産	397,380	397,380	0	純資産の部合計	2,490,890,289	2,233,667,367	257,222,922
資産の部合計	3,827,685,012	3,562,465,618	265,219,394	負債及び純資産の部合計	3,827,685,012	3,562,465,618	265,219,394